

# 委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

# 文教社会

子ども総務課長 一三事業ですが、子ども・子育て支援法の第五九条で規定する子ども・子育て支援事業計画に掲げなさいと言われている地域子ども・子育て支援事業を指していきます。順番に、まず、利用者の支援、コンシェルジユです。それから二番目、地域子育て支援拠点事業、子育

てひろば事業等です。三項目め、妊婦健診、四、乳児家庭全戸訪問事業、五、養育支援訪問事業及びその他要支援児童、要保護児童等の支援に関する事業、六、子育て短期支援事業、ショートステイです。七、ファミリーサポートセンター事業、八、一時預かり事業、九、延長保育事業、一〇、病児・病後児保育事業、一一、放課後児童クラブ、一二、実費徴収に係る補足給付を行う事業、一三、多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業、以上一三事業が掲げられています。調査の中身は、国の子ども・子育て支援会議で調査票のひな形が審議されています。これはまだ決定はしていないのですが、ここに東京都が四つほど事業を加えてくれということを言

町田市立総合体育館外二箇所の指定管理者の指定について

# 總務

**委員** 財政的なものなのか、あるいは何か基準があつて三六を三四にするのか、そこの根拠を示していただきたい。

**提案者** まず一つは、先日の本会議で大幅な定数削減ということが否決されたわけである。そのとき四名という提案をしたが、それでもなおかつ大幅で反対だということになれば、二名であれば問題ないだろうなということで出させてもらった。もう一つは現在、実際に活動している議員というのは三二名で四名既にいない。その中で全く支障がない議会運営が行われていると判断しており、市民の多くの人たちからも、逆に議員

**委員** 議員の受け取る報酬を減らして、その分議員を減らした分に等しい状況にするということも一つの手段であろう。住民の声をどれだけ多く効率的に吸い上げ、議会に反映させることができるかというところがあって初めて議会の権能の發揮が可能になつていくのではないか。

**委員** 報酬の減額の部分は議員提出議案で計算すると、どれくらいの減額になるのか**提案者** 年額で、議長は三万四〇〇円、副議長は二万八、八〇〇円、議員は一九万八、〇〇〇円の減額になる

# 建設

**都市づくり部長**　公園の中  
で便益施設ということで、利用者  
者が駐車をするという便益

町田市自転車等駐車場の  
指定管理者の指定について

また困難が予想されるが、  
分力バーできるような業者  
選び、十分な対策を立てて  
きたいと考えています。

# 健康福祉

**委員** 利用料等はどのように譲渡の関係では話をされていなかったのか。

という予定です。  
委員 謙渡後の二部屋に  
られる方についてのケアは  
市が直接かかわっていくよ  
になるのか。  
**高齢者福祉課長** 緊急対  
の施設として市が確保でき、

障がい福祉課長 町田第  
中学校、本町田東小学校、崎小学校から先生がそれぞれの難聴児のいらっしゃる学年に週に一、二遍行かれています。

## 町田市議会議員定数 条例の一部改正

が減つて困つている、こういう話は一度も聞いたことはない。もっと早くたくさん議員を減らして、行財政改革、あるいは世論の動向等に十分対応してほしい、こういうふうなご意見も頂戴をしているところであります、現実的に対応できる、そういう数字での是

## 町田市議会議員の議酬及び費用弁償等に る条例の一部改正

# 町田市薬師台高齢者生活訓練施設条例を廃止する 条例

いたぐりようにお願いして  
くつもりです。

部屋になりますので、例え  
そこに入る人を決めるとか  
その後のケアを考えるとい  
うのは市の役目だと思ってい